



令和4年2月24日
総合政策局情報政策課

「国土交通月例経済(令和4年2月号)」

国土交通省では、「国土交通月例経済(令和4年2月号)」を発表したのでお知らせいたします。

概況は、別紙のとおりです。詳細につきましては、以下の URL よりご覧ください。

概況 <https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r04/02/overview.pdf>
建設分野 https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r04/02/construction_menu.html
交通分野 https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport_menu.html

なお、令和4年1月17日に発表した「国土交通月例経済(令和4年1月号)」について、令和3年10月分タクシー(東京都(島しょを除く)の全社)の実車率の数値に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

修正の詳細につきましては、正誤表をご覧ください。

本件につきまして、ご質問やご要望等ございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

国土交通月例経済は、建設分野や交通分野の統計をはじめ、事業者や関係団体が公表している様々なデータの中から、主要な項目をまとめて毎月公表しています。

問い合わせ先

総合政策局情報政策課 中村、飯田

TEL:(03)5253-8111(内線:28414)

FAX:(03)5253-1567

総合政策局情報政策課建設経済統計調査室 片境

TEL:(03)5253-8111(内線:28631)

FAX:(03)5253-1566

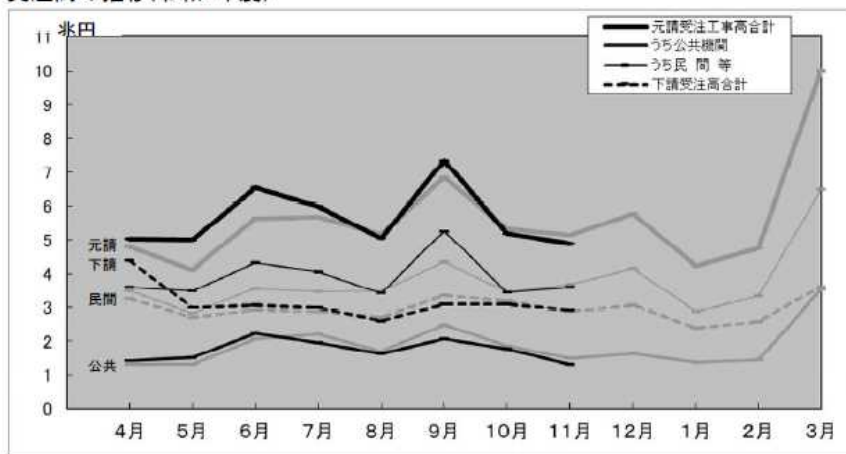
国土交通月例経済（令和4年2月号）概況

I 建設分野

1. 建設工事の受注高

11月の受注高は7兆8,249億円で、前年同月比2.5%減少した。うち元請受注高は4兆8,951億円で、同5.0%減少し、下請受注高は2兆9,298億円で、同1.8%増加した。元請受注高のうち公共機関からの受注高は1兆2,851億円で、同12.6%減少し、民間等からの受注高は3兆6,099億円で、同1.9%減少した。

受注高の推移(令和3年度)

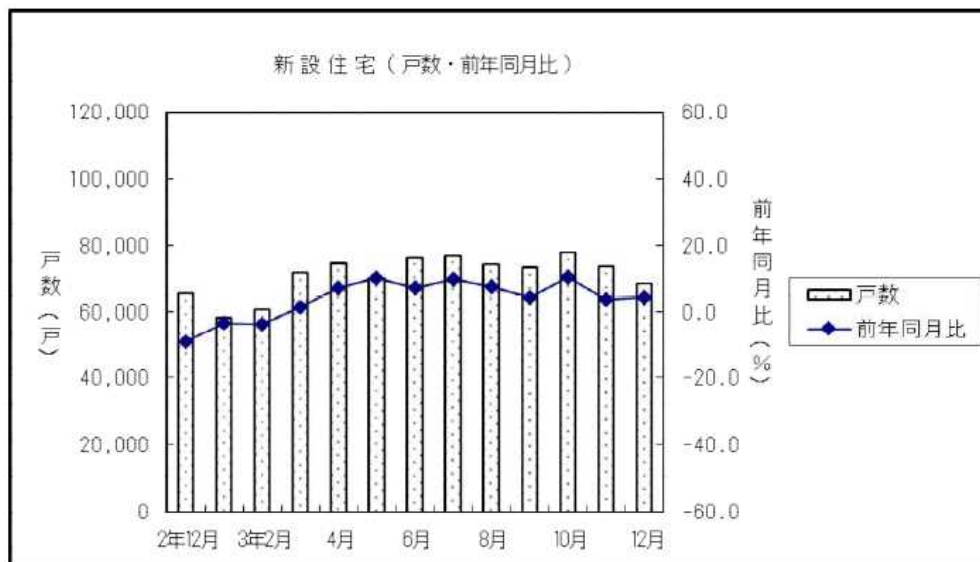


(グラフ中の淡色の線は、令和2年度の推移)

出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00600130&tstat=000001015811>

2. 住宅着工

12月の新設住宅着工は、持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比4.2%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.5%の減少となった。



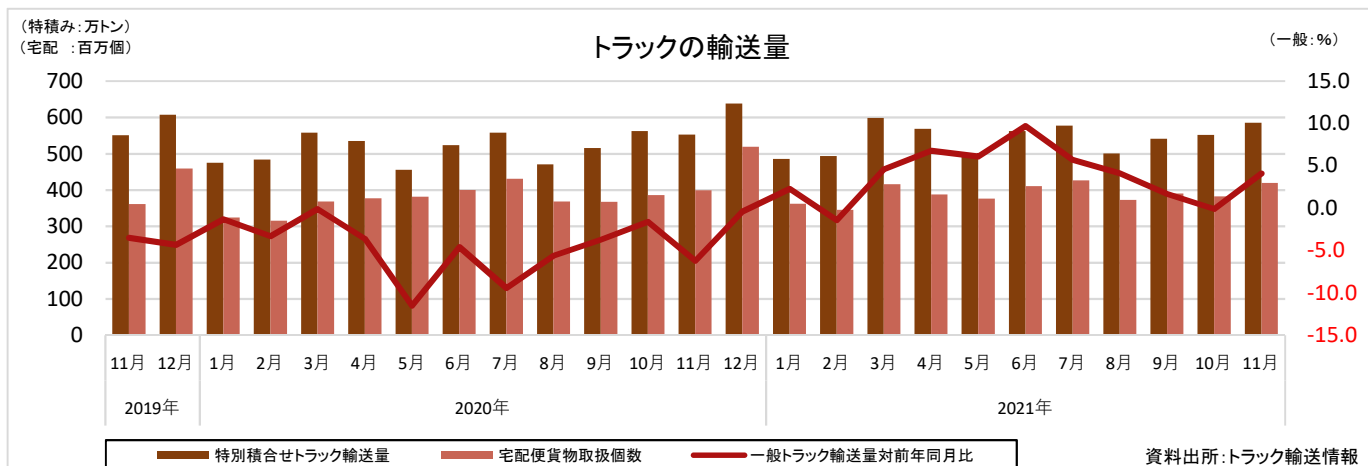
出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00600120&kikan=00600>

II 交通分野

1. 貨物輸送

(1) トラック

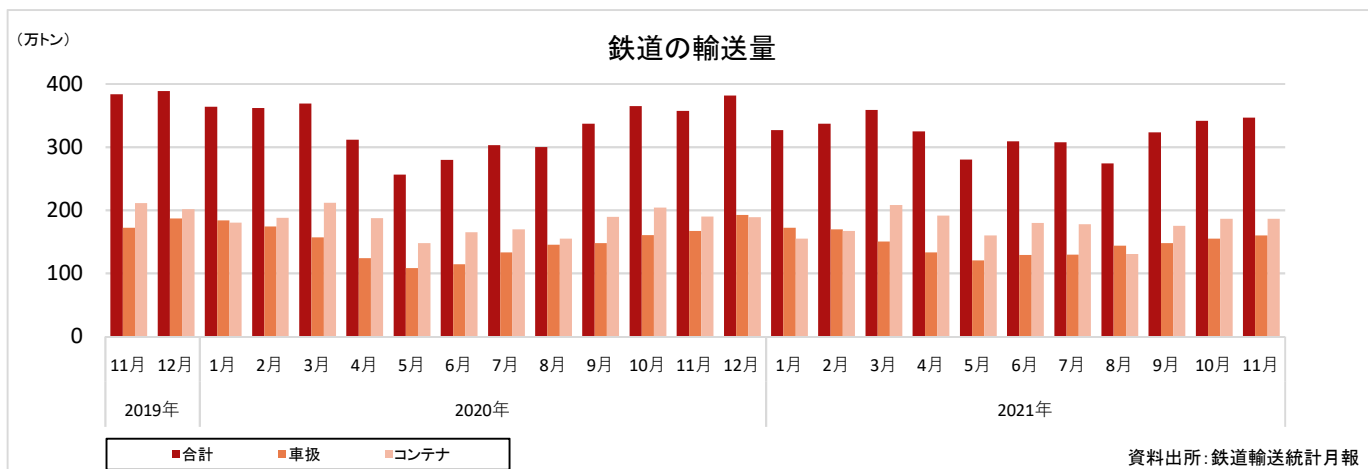
11月の特別積合せトラック（大手24社）の輸送量は585万トン（対前年同月比5.8%増加）、宅配貨物取扱事業者（大手14社）による宅配便貨物取扱個数は420百万個（対前年同月比5.3%増加）、全国の一般貨物トラック事業者（約1,000社）による一般トラック輸送量は対前年同月比4.1%増となった。



(2) 鉄道

11月の鉄道の輸送量は346万トン（対前年同月比3.0%減少）となった。

そのうち、車扱は160万トン、コンテナは186万トンであった。

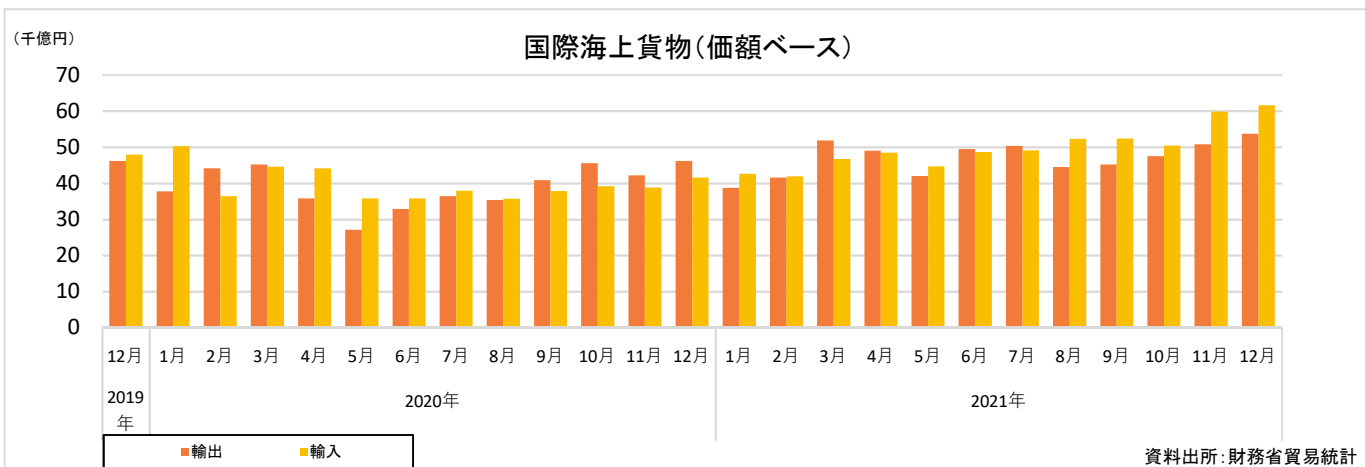
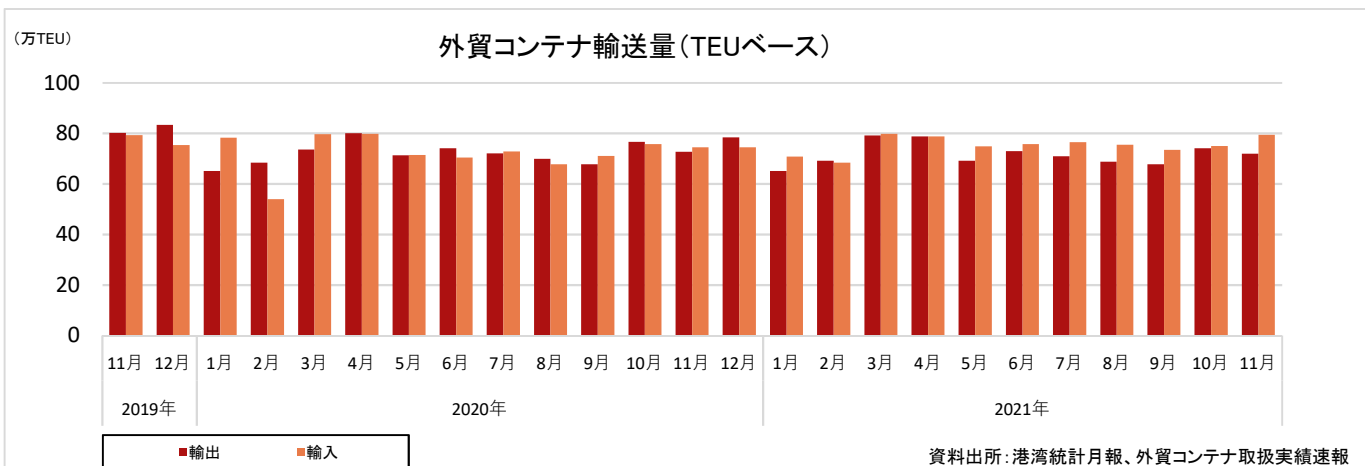
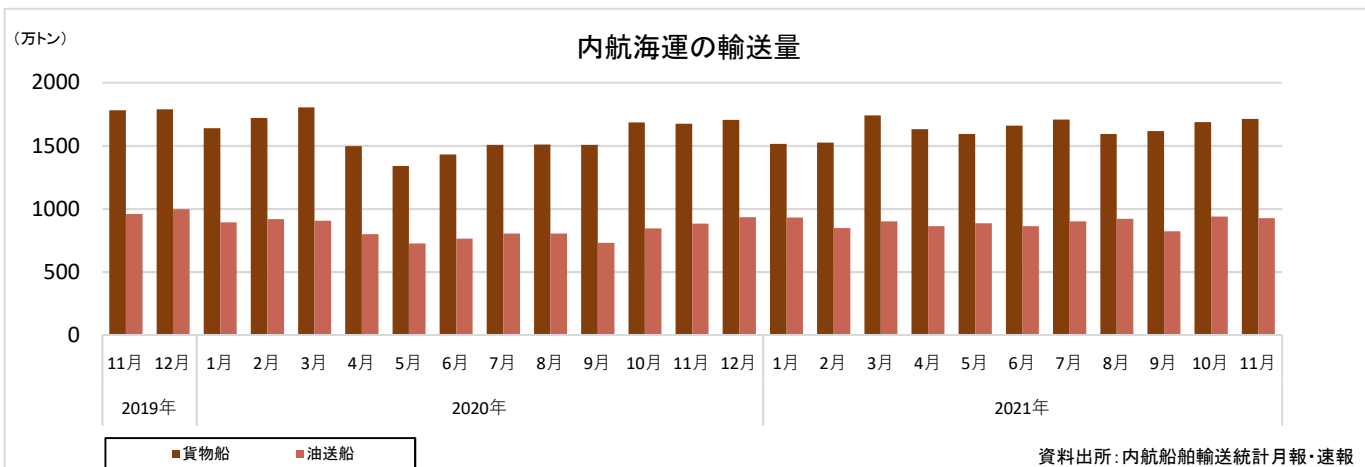


(3) 海運

11月の内航海運の輸送量は、貨物船1,712万トン（対前年同月比2.3%増加）、油送船927万トン（対前年同月比5.0%増加）となった。

11月の外航海運（外貨コンテナ）の輸送量は、輸出72万TEU（対前年同月比2.1%増加）、輸入79万TEU（対前年同月比5.2%増加）となった。

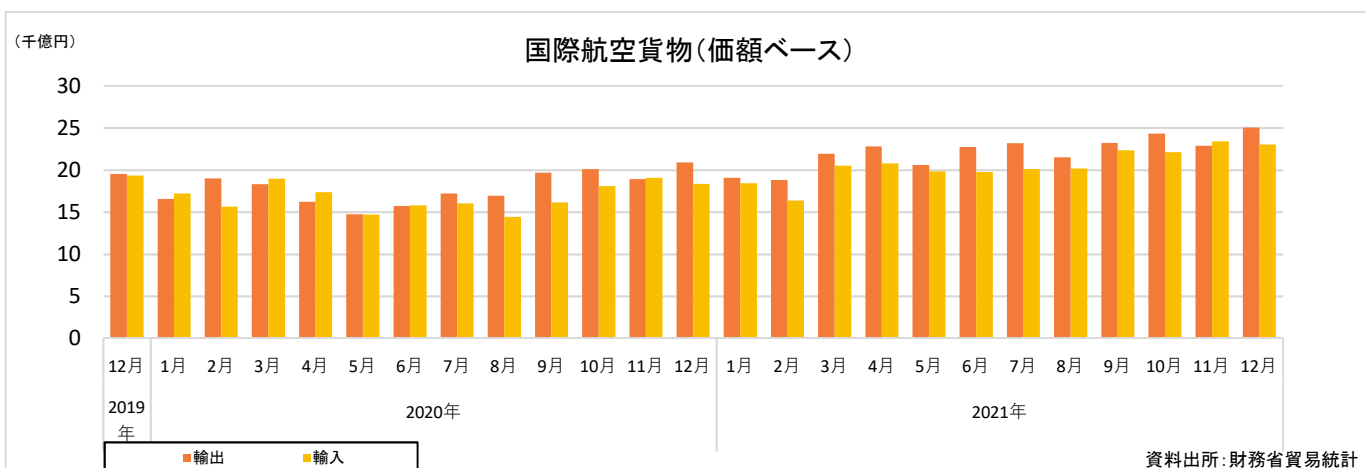
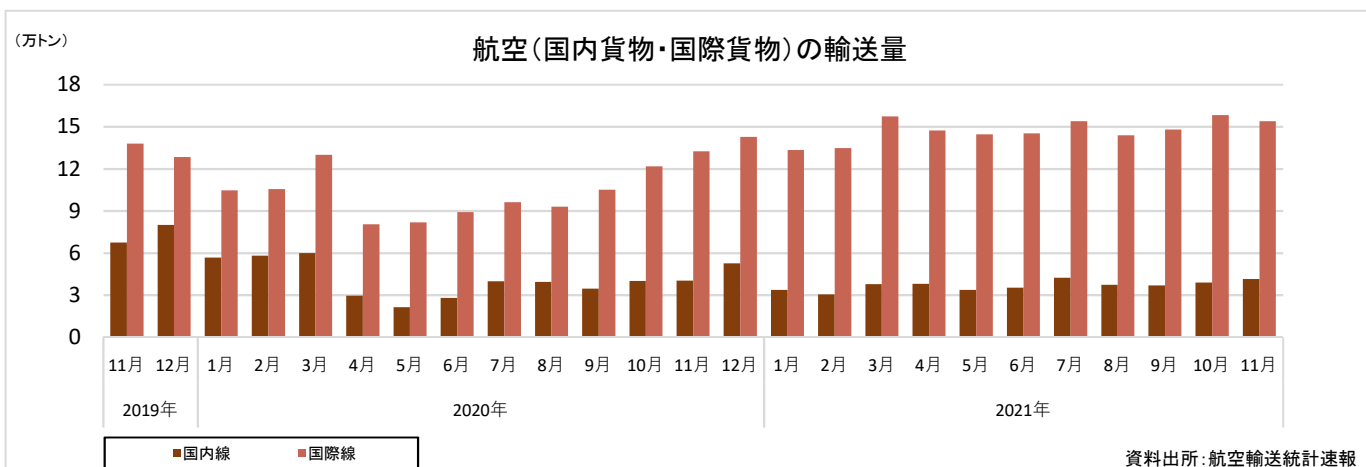
12月の国際海上貨物（価額ベース）は、輸出5.4兆円（対前年同月比16.4%増加）、輸入6.2兆円（対前年同月比48.1%増加）となった。



(4) 航空

11月の航空の輸送量は、国内線 41 千トン（対前年同月比 2.7%増加）、国際線 154 千トン（対前年同月比 16.3%増加）となった。

12月の国際航空貨物（価額ベース）は、輸出 2.5 兆円（対前年同月比 20.0%増加）、輸入 2.3 兆円（対前年同月比 25.3%増加）となった。

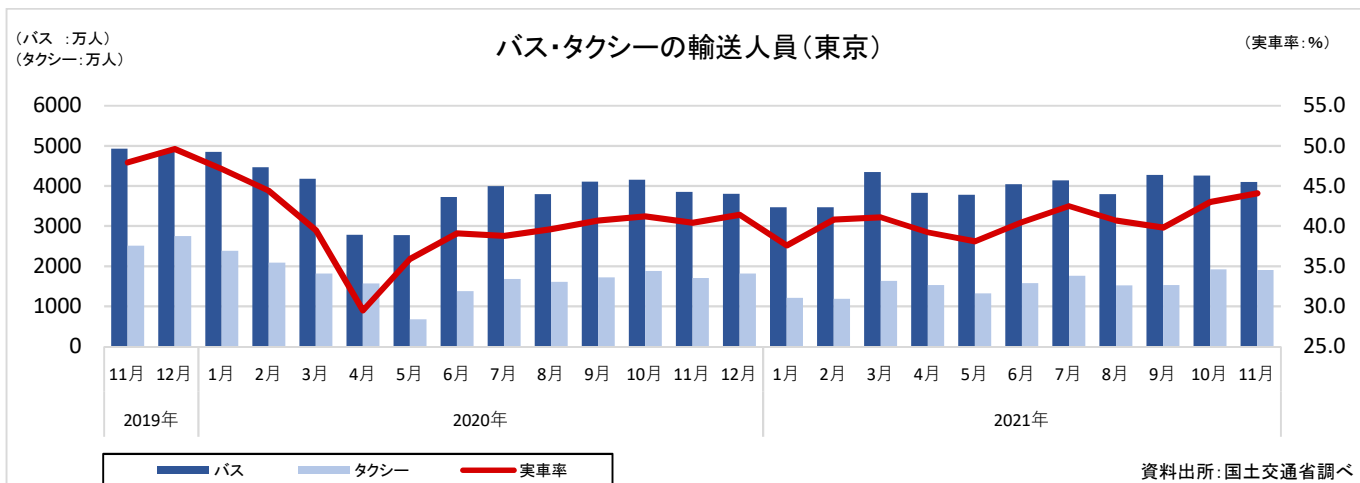


2. 旅客輸送

(1) バス・タクシー

11月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の輸送人員は4,096万人（対前年同月比6.4%増加）となった。

11月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の輸送人員は1,901万人（対前年同月比11.6%増加）、実車率は44.1%となった。



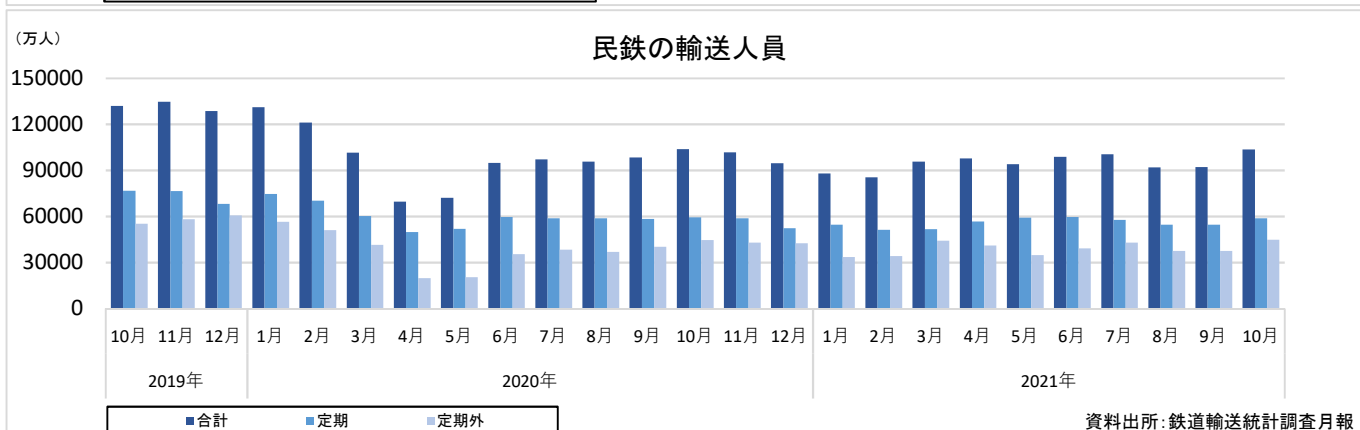
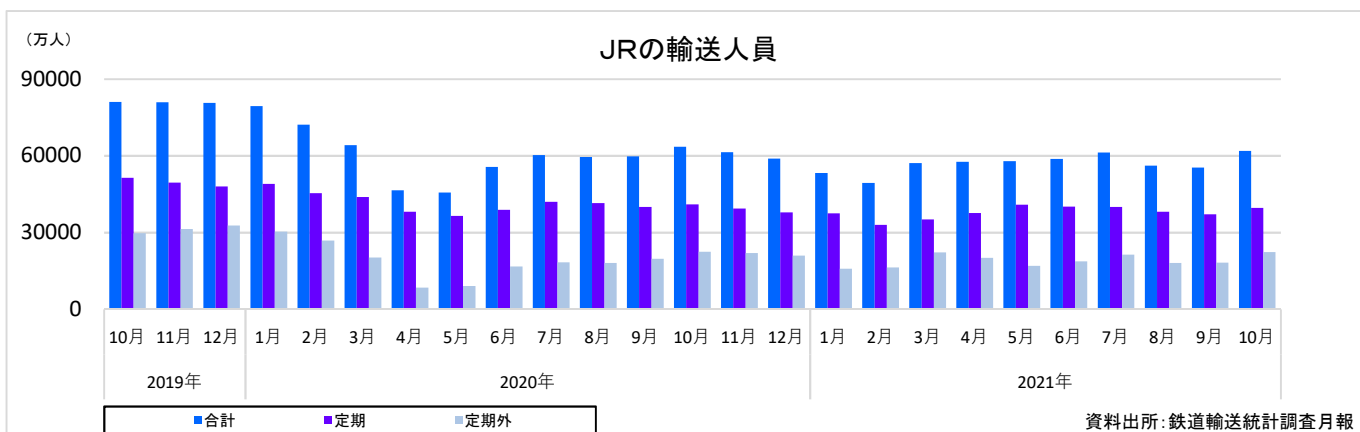
(2) 鉄道

10月のJRの輸送人員は61,904万人（対前年同月比2.5%減少）となった。

そのうち、定期は39,563万人、定期外は22,341万人であった。

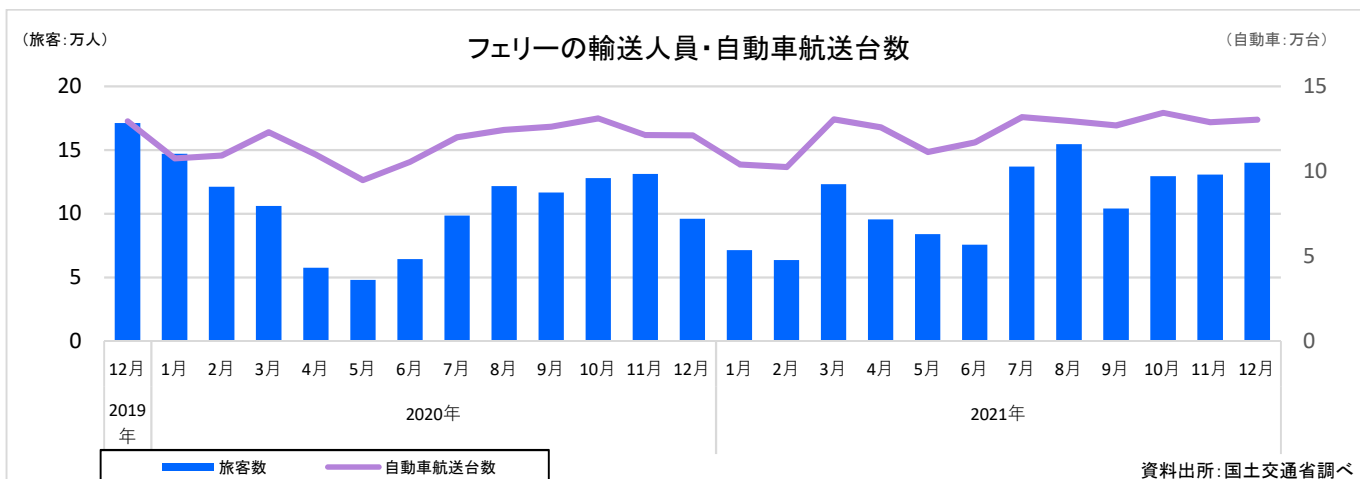
10月の民鉄の輸送人員は103,495万人（対前年同月比0.2%減少）となった。

そのうち、定期は58,712万人、定期外は44,783万人であった。



(3) フェリー

12月の長距離フェリーの輸送人員は14万人（対前年同月比45.7%増加）、自動車航送台数は13万台（対前年同月比7.7%増加）となった。

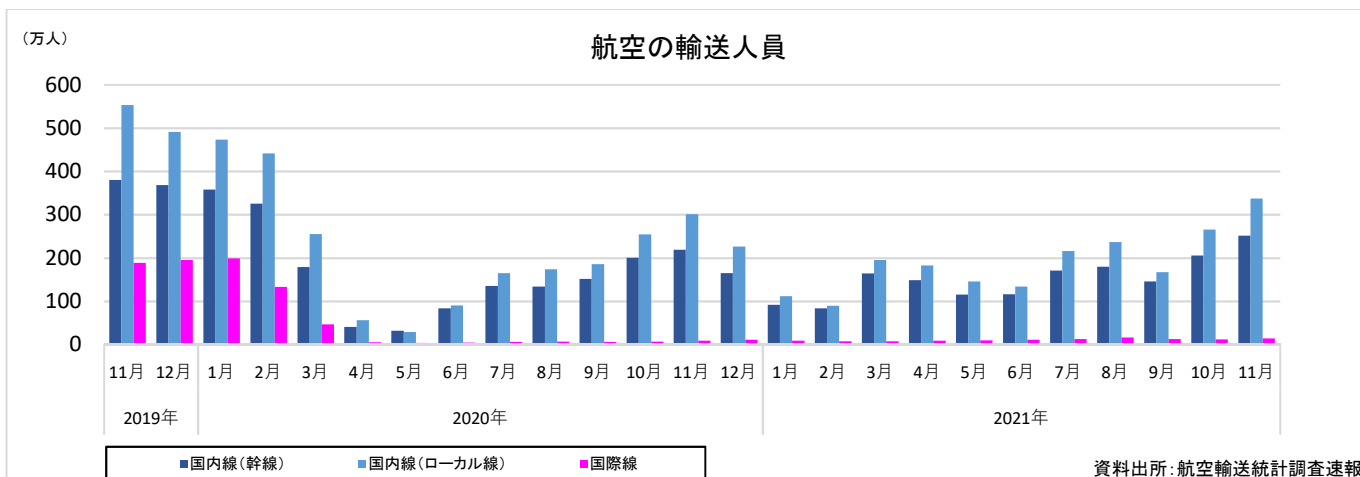


(4) 航空

11月の国内線の輸送人員は589万人（対前年同月比13.2%増加）となった。

そのうち、幹線は252万人、ローカル線は337万人であった。

11月の国際線の輸送人員は14万人（対前年同月比63.4%増加）となった。



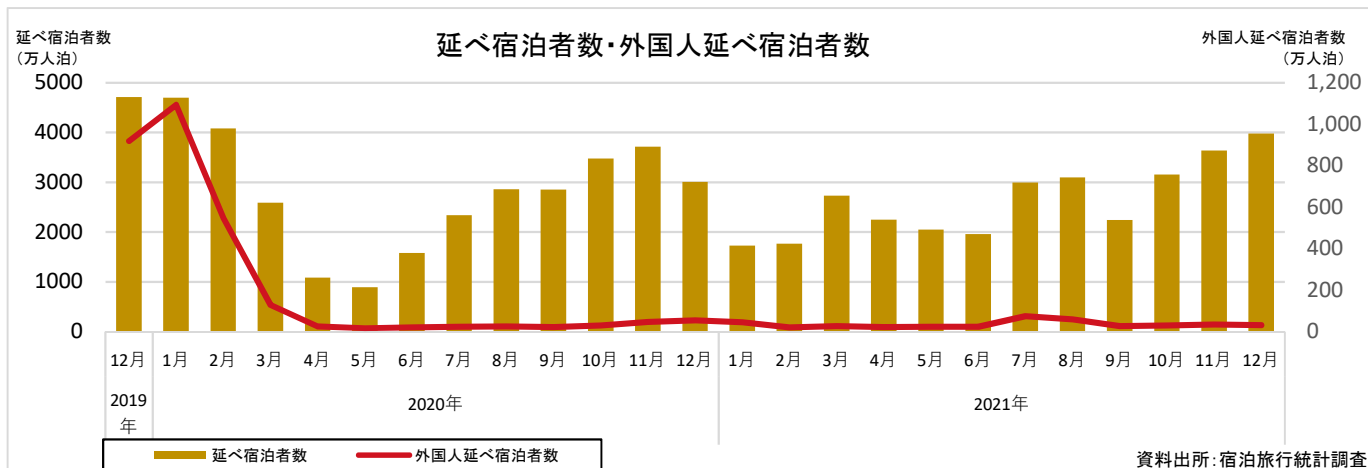
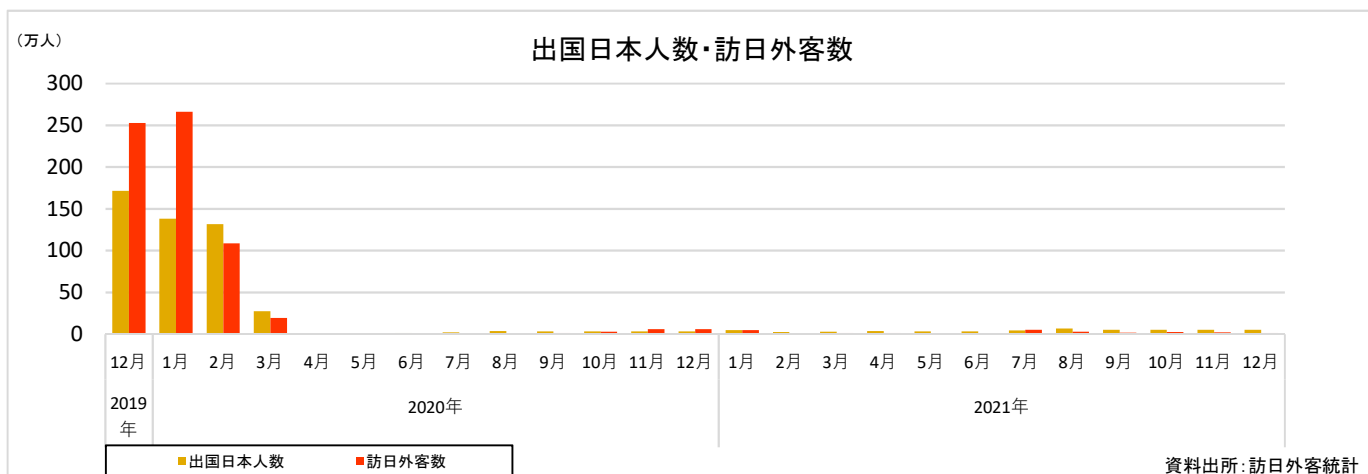
3. 観光分野

(1) 出国日本人数、訪日外客数、宿泊者数

12月の出国日本人数は5万人（対前年同月比48.0%増加）、訪日外客数は1万人（対前年同月比79.4%減少）となった。

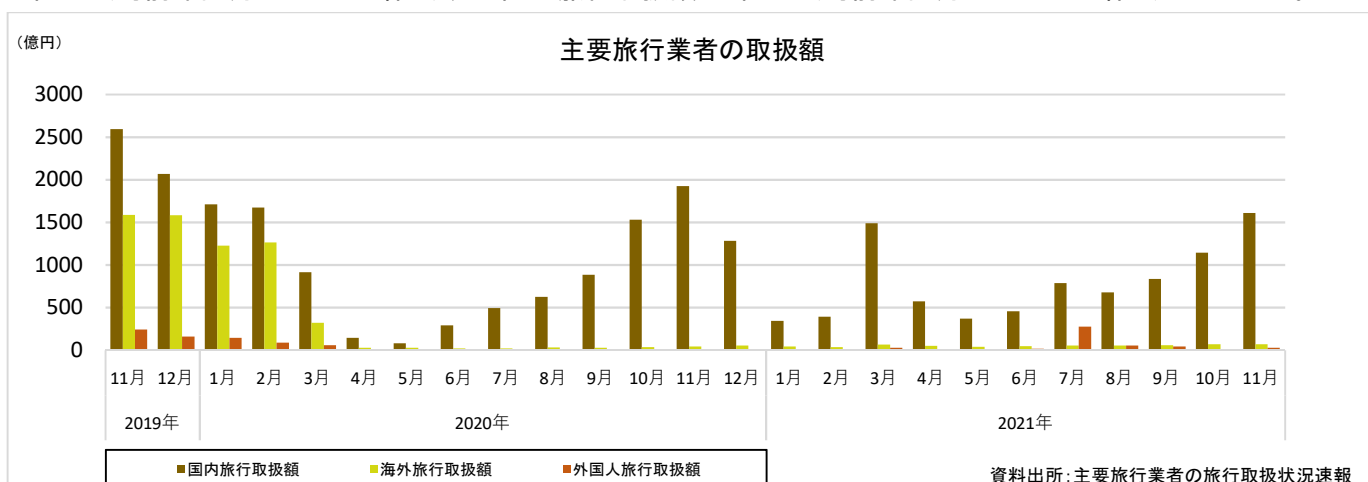
12月の延べ宿泊者数は3,978万人泊（対前年同月比32.4%増加）となった。

そのうち、外国人延べ宿泊者数は32万人泊（外国人シェア0.8%）であった。



(2) 主要旅行業者の旅行取扱状況

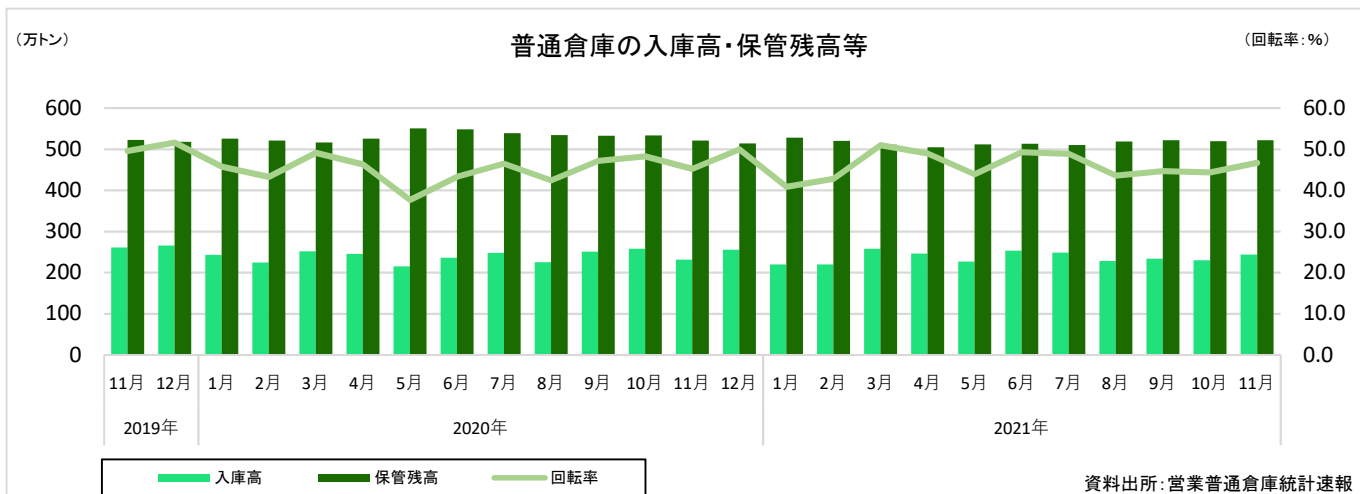
11月の主要旅行業者（45社）の取扱額は、国内旅行1,609億円（対前年同月比16.5%減少）、海外旅行70億円（対前年同月比67.0%増加）、外国人旅行取扱額29億円（対前年同月比172.6%増加）となった。



4. その他

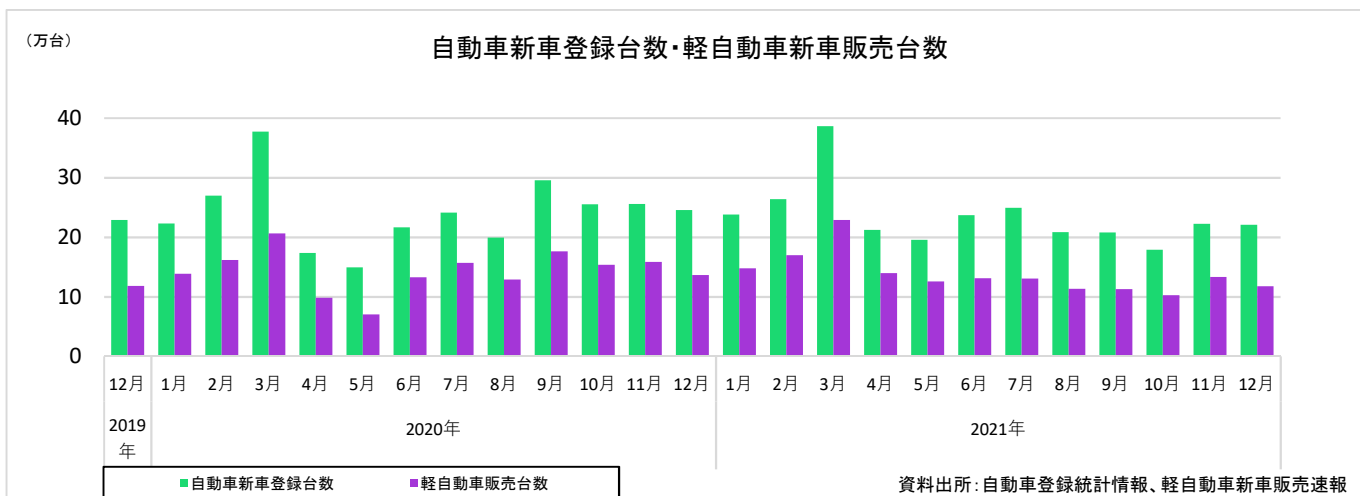
(1) 倉庫

11月の普通倉庫の入庫高は244万トン（対前年同月比5.3%増加）、保管残高は522万トン（対前年同月比0.2%増加）、回転率46.7%となった。



(2) 自動車新車登録台数、軽自動車販売台数

12月の自動車新車登録台数は22万台（うち貨物車登録台数2万台、旅客車登録台数19万台）となった。
12月の軽自動車販売台数は12万台となった。



(3) 自動車保有台数

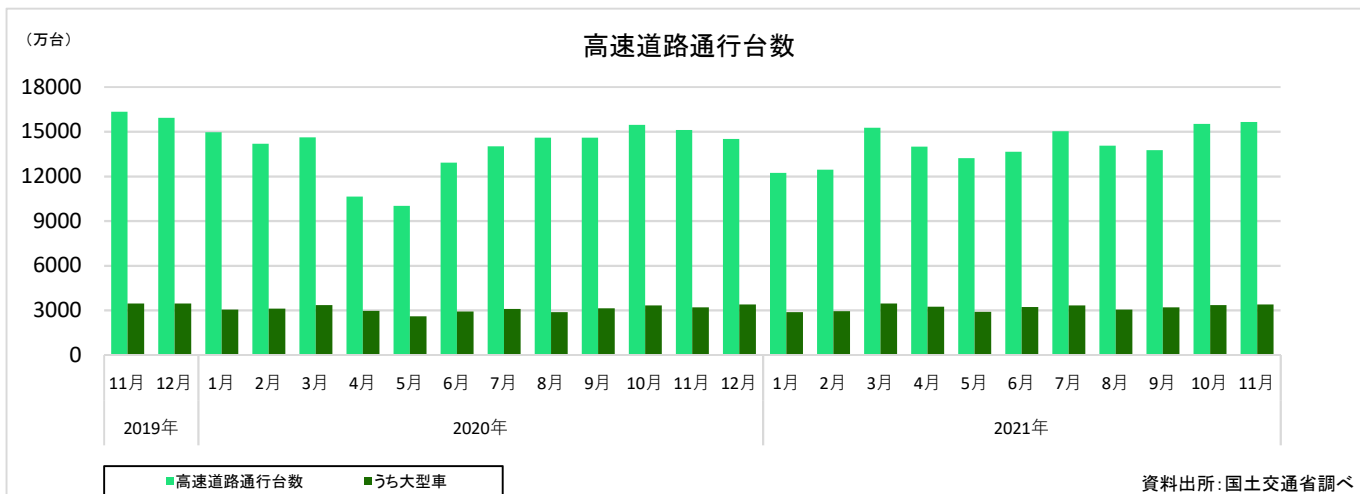
11月の自動車保有台数は8,254万台となった。

(4) 高速道路通行台数

11月の高速道路通行台数は15,658万台（対前年同月比3.7%増加）となった。

そのうち、大型車通行台数は3,381万台であった。

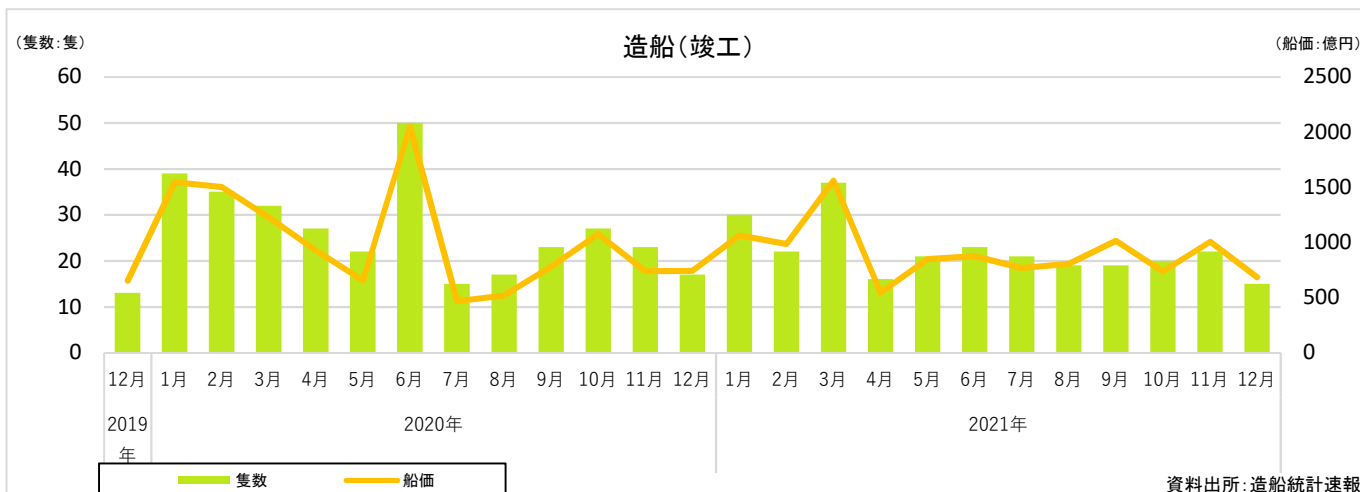
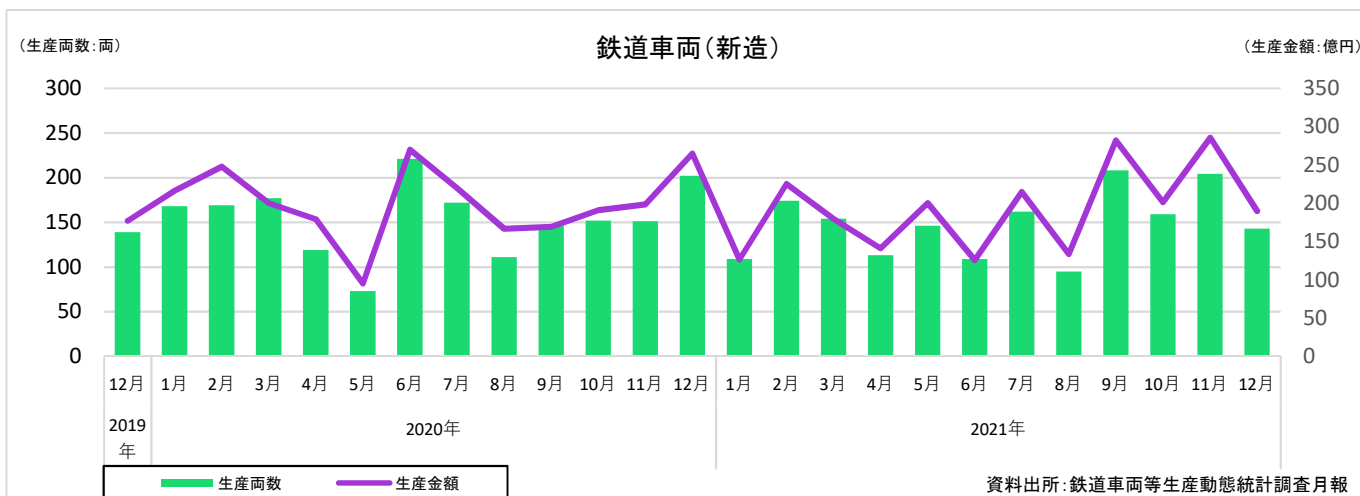
また、東名高速道路通行台数は1,266万台であった。



(5) 鉄道車両、造船

12月の鉄道車両（新造）の生産両数及び生産金額は143両、190億円となった。

12月の造船（竣工）の隻数、トン数及び船価は15隻、550,527G/T、684億円となった。

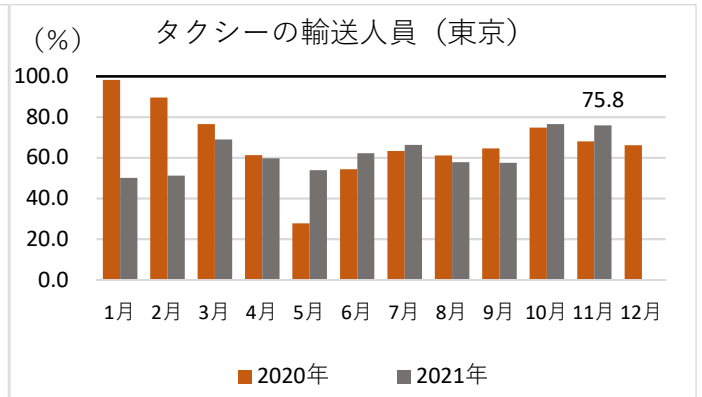
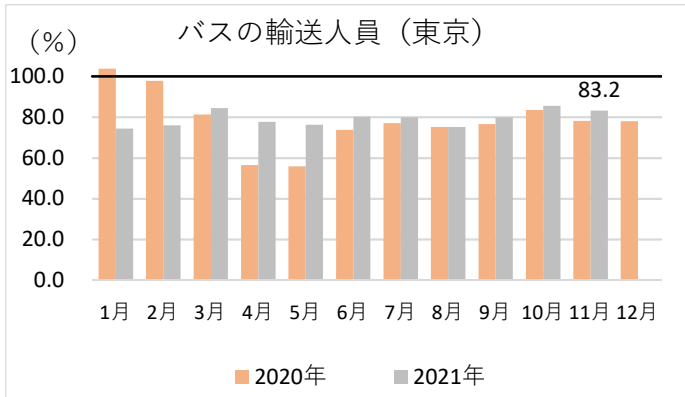


(参考) 旅客輸送の対 2019 年同月比について

(1) バス・タクシー

11月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の対2019年同月比は83.2%となった。

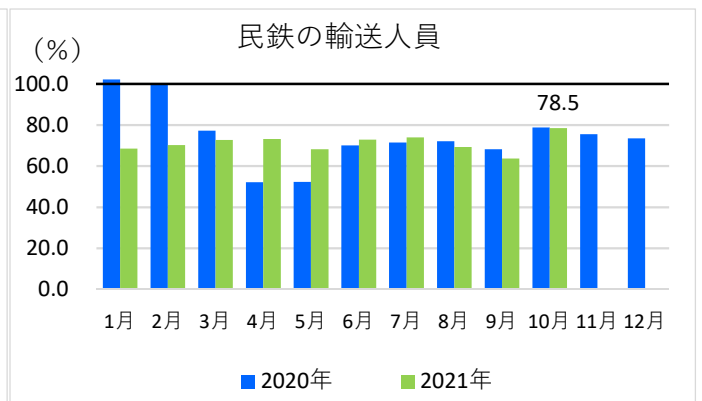
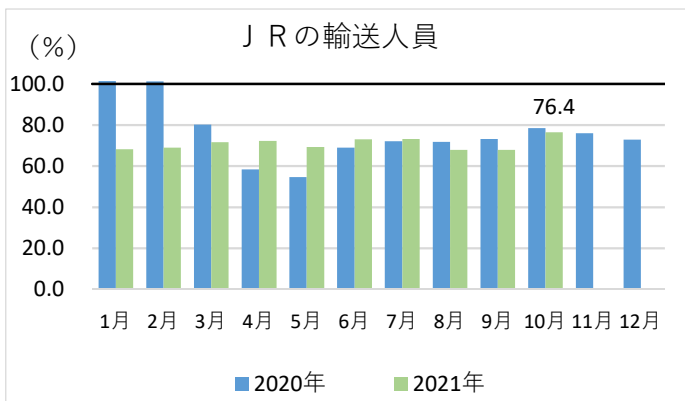
11月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の対2019年同月比は75.8%となった。



(2) 鉄道

10月のJRの対2019年同月比は76.4%となった。

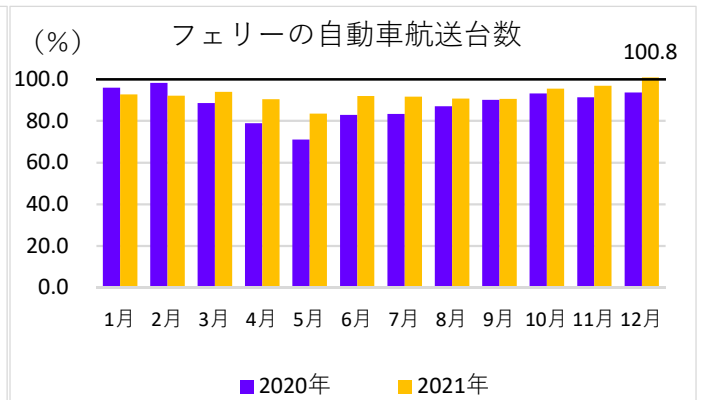
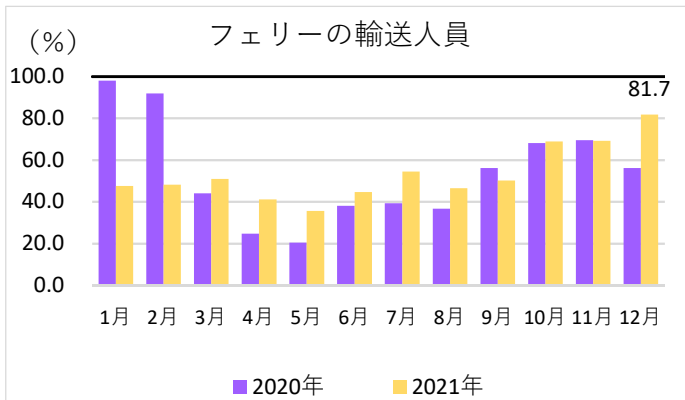
10月の民鉄の対2019年同月比は78.5%となった。



(3) フェリー

12月の長距離フェリーの対2019年同月比は81.7%となった。

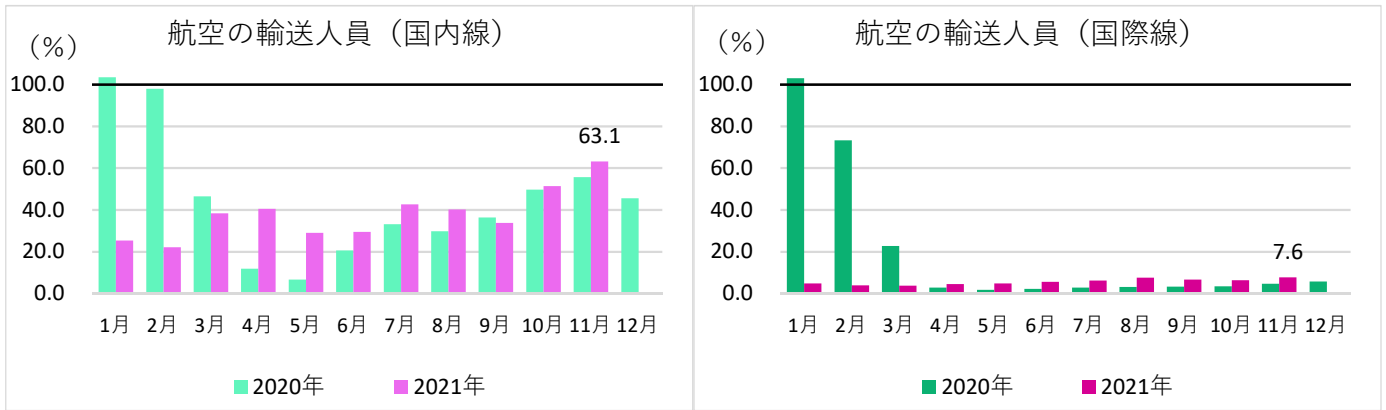
12月の自動車航送台数の対2019年同月比は100.8%となった。



(4) 航空

11月の国内線の対2019年同月比は63.1%となった。

11月の国際線の対2019年同月比は7.6%となった。



【正誤表】

< 令和3年10月分の実車率及び前年同月増減、2019年同月増減 >

(誤)

	タクシー		
	実車率		
	%	前年同月増減	2019年同月増減
2021年10月	67.5	26.3	19.8

(正)

	タクシー		
	実車率		
	%	前年同月増減	2019年同月増減
2021年10月	43.0	1.8	4.7

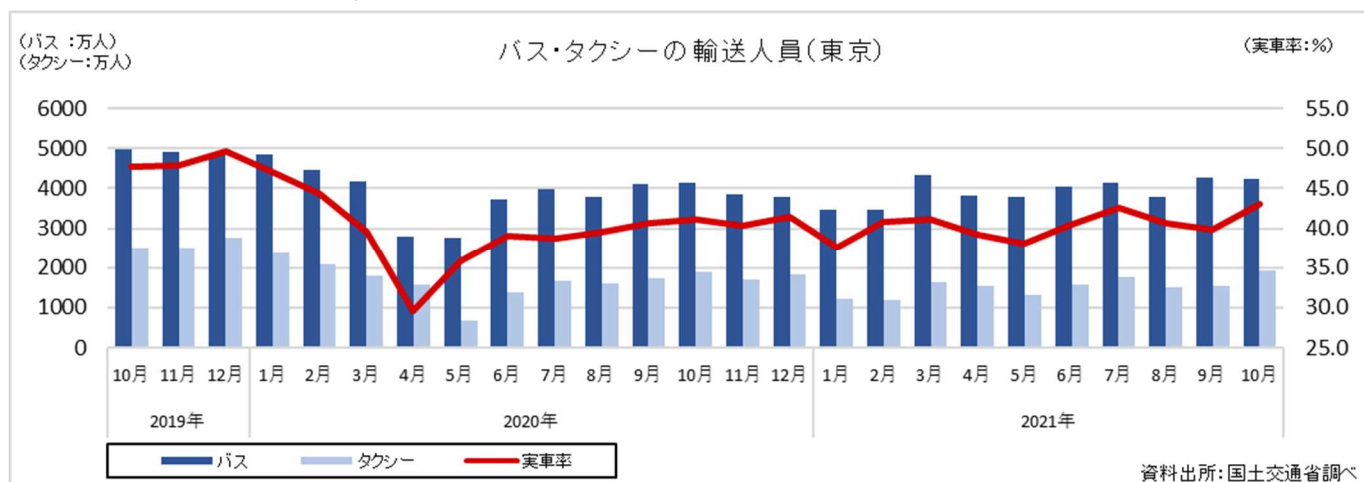
< 記者発表資料 (概況) 5 ページ >

2. 旅客輸送

(1) バス・タクシー

10月のバス(東京均一制区間を運行する乗合事業者(10社))の輸送人員は4,254万人(対前年同月比2.4%増加)となった。

10月のタクシー(東京都(島しょを除く)の全社)の輸送人員は1,920万人(対前年同月比2.1%増加)実車率は43.0%となった。



< 国土交通月例経済 (交通分野) (2) 旅客輸送 バス・タクシーの輸送人員 >

(2) 旅客輸送

バス・タクシーの輸送人員

	バス			タクシー					
	輸送人員			輸送人員			実車率		
	千人	前年同月比	2019年同月比	千人	前年同月比	2019年同月比	%	前年同月増減	2019年同月増減
2021年 10月	42,535	2.4	14.5	19,199	2.1	23.6	43.0	1.8	4.7